

湯河原ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



ロータリー： 変化をもたらす

第 2714回 例会
平成30年4月 6日 (金)
天候 曇り
合唱 君が代
奉仕の理想

会 長 石倉 幸久

幹 事 渡辺 久恭

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉107 ニューウェルシティ湯河原
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

先月の24日にオープンした町立美術館のカフェ「and garden」には、既に多くの方々がいらっしゃっていますが、その中には、美術館には来ることがないという人がかなり多いようです。美術館内のカフェである以上、当然、美術館の展示を目的に訪れる方々の「お休み処」という役割も重要です。ただ、それだけに留まらず、むしろカフェを目的に訪れる方に、美術館そのものにも関心を持っていただけるという「きっかけ作り」になるのではないかと期待しております。さらに私の期待を申し上げますと、美術館カフェという空間が出来たことによって、これまでの湯河原にはなかった「集い」が生まれるのではないかと、ということでございます。言い方を変えれば、「コミュニティスペース」としての役割を期待しております。湯河原は古くから、文人や画家が逗留して多くの作品を残した地でございます、文化の香りのする街でございます。美術館カフェという「場」が新たに出来たことが、音楽、絵画、文学、さらには食文化など、湯河原から様々な文化が発信されていくことの一つの「きっかけ」となることを願っております。

幹事報告

国際ロータリー日本事務局より

- 4月のロータリーレート 1ドル104円
ガバナーより
- 2019規定審議会立法案提出の議案は提出されませんでしたのでご報告いたします。
- 次年度幹事・事務局研修のご案内
日時：4月21日(土)13時~15時
場所：第一相澤ビル6階「会議室」
回答期限：4月10日(火)
- 18-19年度バリー・ラシンRI会長テーマ及び脇ガバナーエレクトの地区方針を第2780地区ウェブサイトに掲載致しました。
- 地区研修・協議会について再度持ち物のご案内をいたします。
 - 幹事部門「クラブを成功に導くリーダーシップ：幹事編」を持参のこと
 - 青少年奉仕部門「青少年保護の手引き」を持参のこと
 - 新会員部門 名刺交換の場がありますので、参加者は名刺を多めにお持ちください。
 - 職業奉仕部門 参加者に所属クラブの職業奉仕活動についての周知をして出席するようにしてください。
- 月信原稿依頼の件
字数：400字程度
写真：2-3枚(様子のわかるような写真)
締切：2018年4月16日(月)必着
- パール子供病院へのメッセージ依頼
依頼文については皆様に配布してあります。
- 地区大会の報告書ができあがりましてので送付致します。
- 2018-2019年度地区役員・委員会委員ご就任委嘱の件
下記の方にご就任いただきたく存じます。
地区研修委員会：委員 神谷一博
地区公共イメージ委員会：委員 石倉幸久
地区社会・国際奉仕委員会：委員 渡辺久恭

連絡事項

- 4月8日は地区研修協議会です。出席義務者の方は宜しくお願ひします。

| | | | |
|------|------------|----------------|-----------------|
| 出席報告 | ゲスト 1名 | ビジター 0名 | 会員24名 |
| | 欠席3(免除者1名) | 前回の修正出席率95.83% | |
| | 出席率91.30% | | 前々回の修正出席率95.83% |

事前メイクアップ 0名

ゲスト神奈川県議会議員 高橋延幸様

スマイルBOX

会員誕生日 佐東丈介君 (4/2)
結婚記念日 佐東丈介君 (4/7)
ご夫人誕生日 山本明峰君 (和美様・4/10)
入会記念日伊場野雅代君 (2年・H28. 4. 1)
神奈川県議会議員 高橋延幸様
例会にて卓話をさせていただきます。

深澤昌光君・山本明峰君

4月1日(日)武者パレード・土肥祭、天候に恵まれ、皆様のご協力によりまして無事完了しました。有難うございました。

卓話

神奈川県議会議員 高橋延幸様

湯河原ロータリークラブの例会にお招きいただきまして誠に有難うございます。

先日、タイ国に視察に行った報告をさせていただきます。湯河原を6時に出発 8時半の羽田空港ロビーに到着するには、この時間で、新幹線に乗り、新横浜から、バスで乗り継いで行くのが、重いスーツケースを持って乗り換えをする時は助かります。

訪日客の不便な事情が、身を以て実感出来ます。

17時(現地時間15時) タイ バンコク到着、春休みの為か、入国審査が終わるまで、1時間もの時間を要し、バスにて、最初の調査場所、HISバンコク支店を訪問
HISバンコク支店は、神奈川県と観光に関する協定を結びモニターツアーなど、タイからの日本への観光客誘致に力を入れています。

微笑みの国、タイの人たちは、四季がある日本への憧れが強く、何度も日本へ観光に訪れてくださるそうです。タイHISの会員は、140万人で、タイ人のSNS友人平均は、600人、この人達をターゲットに今回は、定価の40パーセントオフで、神奈川県のモニターツアーを募集したところ、発売と同時に売り切れてしまったそうです。人気の高さとお得感があつたのではないかと思います。(因みに、タイ人の平均的な月収は、7~8万円、昔のイメージからするとかなり高くなっています。日本の企業も人件費のより安い地域に移っていく事も理解できます。)このツアーに参加された方が、いいね👍をモニターツアーで行かれる神奈川県の観光地で発信して頂くことにより、更なる広がりが期待が持てます。

私は、湯河原町が作成した、タイ語のパンフレットと箱根ジオパークの英語版を持ち込み、タイ人スタッフに見て頂き、下郡の良さを神奈川県の良いさを知って頂くようお願いしてきました。(日本で知っている地名で出てくるのは、横浜、箱根でした、神奈川県や湯河原町すら知られていないのが実情です。)

タイ人観光客のリピーターの人気が高いのは、関西エリアで、関西でのパスが、一本化になっていることを聞かされました。

私鉄が、協力して、地域ぐるみの誘客促進は、海外から日本で旅する人への優しさであり、おもてなしの心です。日本のおもてなしの心を前面に出すならば、関東圏でのパスやチケット予約などが、今後の課題であります。各鉄道会社が、お客様の側に立って、どうすれば良いのか、何が、おもてなしなのか？考えるべきだと思います。日本のおもてなしの心を広げていかないとはいけません。

創業当時は、航空券の取扱いで、破格の値段を打ち出した、若者やバックパッカーから、根強い支持を受けていた、先駆者であるHISが、危機感を感じ、会員増強や販売ツールの模索をしている話を聞かせて頂きました。旅行の形態が世界的に変わっていることを痛感されました。地道な広報活動とネットをフル活用、日本国内の利便性を高めることが急務であると感じました。

レムチャバン工業地帯

EEC(東部経済回廊)の取り組みについて

未来の新都心アジアへのゲートウェイを目指してアジア経済の中心となる為の取り組みです。

現在、ウタパオ空港やレムチャバン港の整備を進め電車の複線化、高速道路、港湾整備、空港の整備に2兆円投入されています。完成時には、タイ王国の年成長が5%伸び、10万ポジションの雇用が見込まれ、1,000万人の観光客が増え、いい事ばかりの説明を受けました。企業も進出しやすくする為に税制措置の優遇もあり、誘致活動がおこなわれています。特に日本企業のタイ離れを気にしています。タイ人の所得も水準が上がり、安い労働力ではなくなってきているのが背景です。現在、日本からは、三菱企業や電子機器の企業などが進出しています。ウタパオ空港は、軍との共有の空港として、EECが軍と協定を結び第3の空港として位置付けられています。現在は、LCCや貨物便が主ですが、将来300万人の受け入れを目指しています。到着ロビーには、ロシアからの観光客が多く見られました。寒い国の人には、常夏に憧れて、タイに観光に訪れるようです。無いものを欲しがることや憧れるのは、どこでも同じですね。取り組みについての説明後に、空港の未使用エリアを見学させていただきました。未使用と書き込みましたが、発着便で人が多い時は、臨時で使用される待ち合いスペースでした、その窓から、まだまだ拡張される空港の滑走路予定地などを見学させていただきました。タイ国内の第3の空港、空の玄関口としての整備が着実に進められています。

お昼は、軍の浜辺のレストランで、タイ料理一般市民の方も車でランチしに来られてました。一般の人も泊まれるコテージもあり夏はプライベートビーチとして利用されているそうです。暑いタイですが、浜辺のレストランは、爽やかな風が心地良く感じられました。

午後からは、場所を移してレムチャバン工業地帯

レムチャバン港は、2022年には、世界最大の貨物船が入港出来る水深18.5メートルのコンテナ船停泊場が完成し年間700万個、実に東京湾の1.6倍もの取り扱いが出来るようになります。EECの総面積は、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県と匹敵する広さです。

広大な敷地に国策で進めるプロジェクトは、眼を見張るばかりであります。日本も横浜もウカウカ出来ないと感じました。衛星技術開発や地球観測衛星から地理情報の収集、活用を行なっているタイ地理情報・宇宙技術開発機構GISTDA とても興味深かったのは、衛星の操作機器がピンボールの液晶未来型の様に見え、小さい頃の映画の1シーンを見ているようでした。夢の世界が目の前に広がり、実現されたように感じてしまいました。衛星のリアルな模型もあり次元を越えた取り組みに感心するばかりでした。普段、宇宙との交信や衛星の軌道、状態などを見る機会もなく、日常生活をおくっている、私には、とても興味深い見学でした。朝、7時にレムチャバンに向けて出発し往復6時間の移動にいささか疲れましたが、発展途上の工業地帯の見学は、実りあるものとなりました。